

# 木曽三川下流部広域避難実現プロジェクト 令和7年度第2回 幹事会 開催概要

本会では、各機関からの意見を踏まえ修正した、改定規約と「木曽三川下流部 高潮・洪水災害広域避難計画策定に向けたアクションプラン」の改定骨子（案）について幹事会構成員から承認を得た。また、各市町村・各県の広域避難に関する取組状況と課題について、情報共有を行った。最後に、令和8年1月に実施する本会議・シンポジウムに向け、当日の進行について説明を行った。

- ◆日時：令和7年11月19日（水）15：30～17：00
- ◆場所：木曽川下流河川事務所 1F 会議室およびWEB会議方式（Teamsを活用）
- ◆参加機関：海津市、愛西市、津島市、弥富市、蟹江町、飛鳥村、桑名市、木曽岬町、木曽川下流河川事務所
- 【アドバイザー】東京大学大学院 情報学環総合防災情報研究センター 特任教授 片田 敏孝  
東京大学 生産技術研究所 教授 加藤 孝明
- 【オブザーバー】愛知県 海部県民事務所、岐阜県 西濃県民事務所、三重県 桑名地域防災総合事務所、名古屋地方気象台、岐阜地方気象台、津地方気象台、中部地方整備局 水災害対策センター

## ■ 議事

1. 開会
2. 開会あいさつ
3. 規約改定について
4. アクションプランの改定骨子(案)
5. 各機関の取組状況及び課題の共有
6. 今後の予定（シンポジウムの進行案含む）について
7. 閉会



会場の様子  
加藤教授 片田特任教授 川上事務所長

## ■ 規約改定について

以下の改定内容について、幹事会構成員から承認を得た。

- 第2条（目的）  
「犠牲者ゼロの実現」から「地域や住民が命を守るために主体的に行動することで円滑な広域避難の実施につなげ被害最小化を目指すこと」へ変更
- 第3条（組織）  
「1名」から「1名以上」へ変更
- 第7条（事務局）  
「調査課」から「流域治水課」へ変更
- 別表1 プロジェクト構成員  
アドバイザーに加藤教授を追加
- 別表2 プロジェクト幹事会構成員  
海津市・津島市の機関名変更、同上

## ■ アクションプランの改定骨子（案）

近年の動向を踏まえたアクションプランの改定骨子（案）について、幹事会構成員から承認を得た。

これまで：行政サービス

“犠牲者ゼロ”を実現するための広域避難誘導

国民の主体的な行動が必要

R3  
災害対策法改正

これから：行政サポート

自ら避難判断する住民を行政が全力でサポート

## ■ 各機関の取組状況及び課題の共有

各機関の広域避難に関する取組と課題について共有し、より一層の取組の効果的な進捗を図った。

### ●（例）津島市

【津島市】の取組事例

愛知県西尾市河川事務所の災害対応に関する相互応援協定

取組んでいること

- ①マッピング先の江南市と広域避難の実現にむけて「顔の見える関係」を構築中
- ②緊急時に自動起動する防災ラジオ（1世帯1台）の無償貸与
- ③避難経路等を通じた広域避難などの啓発
- ④災害時民間一時避難場所確保のための協定締結とHPでの避難場所公開

取組の狙い

- ①マッピング先の連携強化
- ②情報弱者に対する防災情報の提供
- ③住民の防災意識向上
- ④数多くの一時避難場所の確保

取組結果・期待される効果

- ①広域避難体制の構築
- ②迅速な避難行動の開始
- ③広域避難の理解促進及び迅速な避難行動の開始
- ④逃げ遅れた場合の最寄りの避難場所への避難

災害時に役立つ！  
防災ラジオを設置しませんか？

津島市役所よりお知らせします...

②防災ラジオ

4 災害時民間一時避難場所協定締結

## ■ 今後の予定（シンポジウムの進行案含む）について

2026年1月17日に開催されるランチミーティング・本会議・シンポジウムについて、当日の進行を説明し、各機関での調整を依頼した。

### 当日タイムテーブル

	時刻	時間	内容	発言者	参加者
第1部 (前半)	14:30～14:35	5分	1. 開会挨拶 (伊勢湾台風被害状況、木曽三川下流部の地域特性、広域避難の必要性など)	木曽川下流河川事務所長	8市町村長 東京大学 片田特任教授 東京大学 加藤教授 木曽川下流河川事務所長 (司会・進行) 木曽川下流河川事務所 岸野係長
	14:35～15:20	45分	2. 基講演 ※内容調整中	東京大学 片田特任教授	
	15:20～15:50	30分	3. 伊勢湾台風伝承 (1) 自身の伊勢湾台風での被災体験 (2) 昭和28年台風第13号による高潮被害を受けて伊勢湾台風襲来時に事前避難を実施したことにより被害者ゼロとなった四日市橋町の事例紹介	伊勢湾台風語り部 伊藤 清文 様 (桑名市在住)	
第2部 (後半)	15:50～16:00	10分	休憩及び移動		
	16:00～16:30	30分	4. 8市町村長からの取組紹介 (PR) ※3分×8市町村	8市町村長	
	16:30～16:40	10分	5. アドバイザーによる総括と今後の展望	東京大学 片田特任教授 東京大学 加藤教授	
	16:40～16:45	5分	6. 閉会挨拶	桑名市長	